

成事業である学童保育を行う計画でした。しかし、一般的な学童保育は有料であり、県下の平均では月7,800円負担していただいていうことであり、また、人数の変動により、さらなる負担増も考えられることから、現在の学童保

育システムは止めさせていただくという旨の説明をさせていただきました。今後、何処でやるのか、また、どのような組織でやるのか観念検討中ですが、何らかの形で来年度も継続させたいと考えています。

活性化協議会は本気で

取り組まれるのか

横尾 政明 議員

いません。

町としては、人員構成や対象団体について、どのように考えているのでしょうか。11月の依頼状で、地域の各町内会の若手によることは分かりました。その他いろいろな組織、諸団体があります、具体的に名称をあげていただきたいと思っています。

これでは折角の協定を反映するには不十分ではないでしょうか。今後設立される活性化協議会に諮ってみることはなりませんか。

また、小学校、保育所統合後の施設利用についての件も、ゆくゆくはこの活性化協議会の議案になりませんか。事務局体制はどう考えていますか。

今後、活性化協議会で統合後の小学校と保育所の跡

福井町長

合後は活性化協議会で統



牟岐のご当地焼きそば「黒焼きそば」

地利用、また、物産館の運営、観光振興、一次産業の再生等について検討を進める必要があります、構成員としては商工会、観光協会、JA、JF、各サークル活動団体、婦人会、自治会有志など、考えられる全ての団体を入れたと考えています。しかし、あくまで有志の集まりとの考えています。

運営費は国の実践している実践型地域創出事業であるとか、特定地域再生計画策定事業などの活用も視野

お気軽に皆さんのご意見
ご感想をお寄せください。
電話 七二二三四二二
FAX 七二二二一六
「広報編集委員会」まで
お願いします。

広報編集委員会

編集後記

言葉だけの春を聞いても呼びかける声は「今日も寒いね」が、一番多く感じます。でも本当の春も、もう直ぐ。

次の角を曲がったら、そこに来てみるかも、と夢と期待に胸ふくらむ季節が訪れようとしています。

我が牟岐町にも大きな変化が。統合された保育所、小学校が市ヶ丘に中学校と揃い踏み。新たな教育の現場として、生まれ変わります。先生も児童生も心機一転があるかもしれません。

でも、先ずは地域の子どもは地域が育てる。地域の子どもは地域が守る。これが「我が牟岐」。